



七州の覇



熱誠事に当りなば 海内比なき校風の
確立などか難からむ

令和7年9月16日発行
共通テストまで123日



アサカさん

☆☆☆目指せ、ダントツ！ 作れ、鉄の第一志望！ 励め、授業！☆☆☆

進路部長の菅野です



難関大学の新たな動き ～ 新しい時代の教養教育 ～

〔国はこうに言っている！〕

○学問の専門化・細分化、価値観の多様化、社会の複雑化や急激な変化の中で、幅広い視野から物事を捉え、高い倫理性に裏打ちされた的確な判断を下すことができる人材を育成することが期待されている。

○この場合、専門教育への入門教育や人文・社会・自然といった従来の学問分野の縦割りの知識伝達型の教養教育ではもはや対応できない。

○各大学がそれぞれの理念の下に新しい教養教育の枠組みや体系を作り出すことが不可欠。

(中央教育審議会／教育制度分科会（第8回）配付資料より抜粋)

〔東大はこうに言っている！〕

これまでにない学際的な新課程の開設。既存の学内組織と密接に連携し、知の

融合を目指す、[COLLEGE OF DESIGN] を開設します！



東京大学は、2027年9月に新学部「UTokyo College of Design」を開設する。69年ぶりの学部新設となり、マイルス・ペニンントン教授（東大大学院情報学環）が学部長を務める。

同学部は学士4年・修士2年の一貫型の教育プログラムで、成績優秀者は5年で修了可能。カリキュラムは「デザイン」を柱とし、造形的・芸術的なデザインだけでなく、銀行や食品流通、交通などの社会システムの在り方を考えるような広義のデザインを学ぶ。

また、既存の各学部の幅広く専門的な知識を織り交ぜたプログラムも受講でき、デザインの方法論と組み合わせた多様な学びができる。入学定員は100人で、そのうち約半数は外国入学生となる。全面英語授業・秋入学が予定されており、1年次には全寮制を採用する。2年次以降に「Environment & Sustainability」（環境と持続性）や「Technology Frontiers & AI」の最前線とAI）など5つのカテゴリーの分野横断的な選択科目が用意されているほか、4年次には最大1年間の「Off-Campus Experience」で、海外留学や企業でのインターンへの参加などが可能だ。

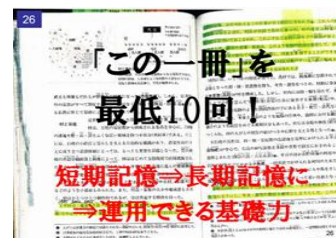
入学試験は、共通テスト／英語の面接／調査書・評価書・エッセイ・英語検定試験結果等が課される。出願開始は2026年秋、合格発表は2027年2～3月となる（東大の他の選抜との併願は不可）。（デザイン情報サイト「JDN」より抜粋）

どんなに打ちのめされたって 悲しみに心をまかせちゃだめだよ 君は今逃げたいって
いうけど それが本音なのかい？ 僕にはそうは思えないよ
サンボマスター

[東北大はこうに言っている！]

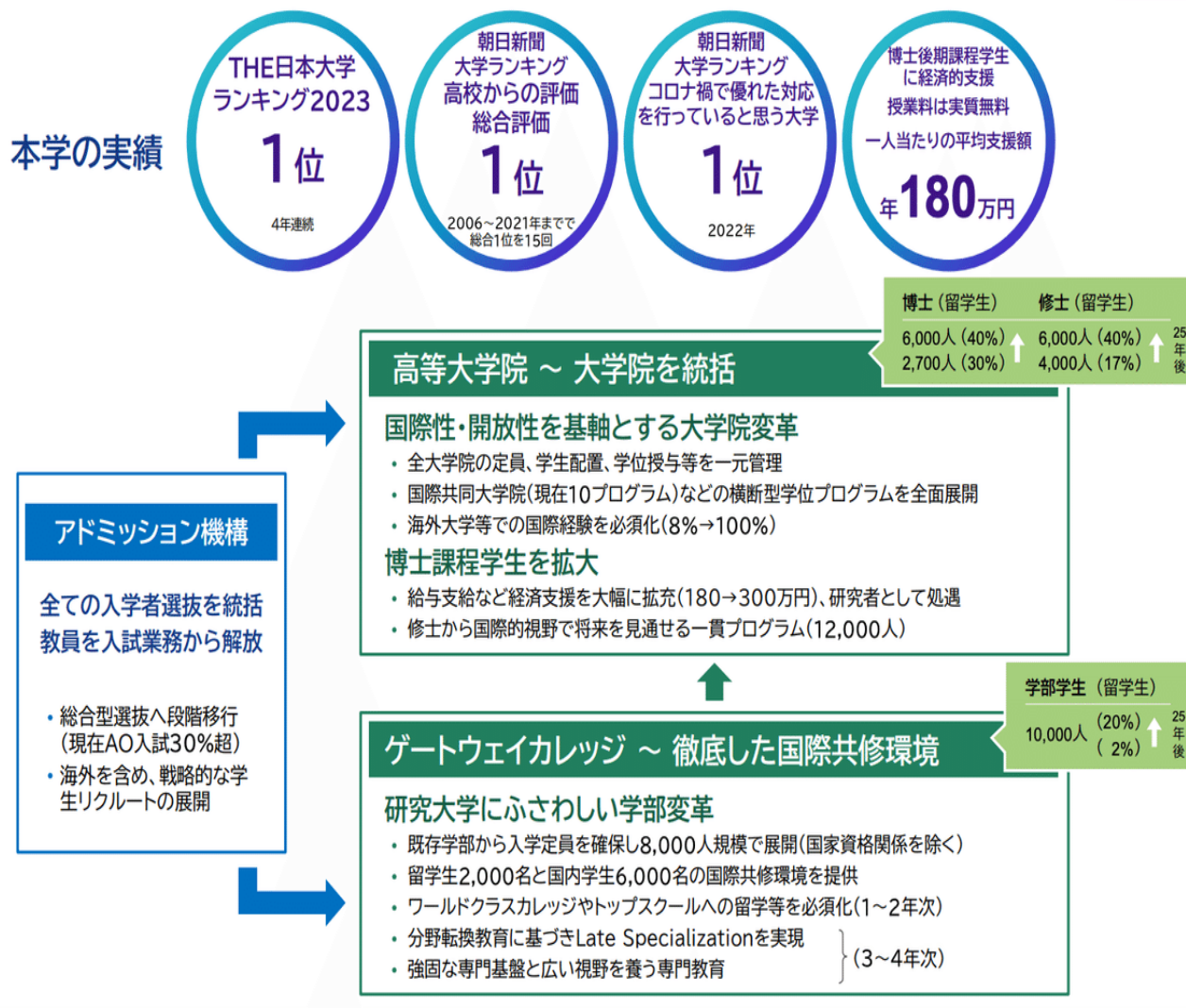
2027年、国際卓越研究大学東北大学が実現する未来型教育

[ゲートウェイカレッジ] を開設します！



研究大学にふさわしい大学院・学部変革

18



○計画には学生教育の改革も含めています。国際的に活躍できる大学院生を育て、留学生も最終的には40%となることを目指しています。学部生については、新たに「ゲートウェイカレッジ」としての入試を行い、学部の留学生比率も高めます。最終的にはすべての学生の選抜を、学部ではなく大学としてアドミッションオフィス(AO)で行う計画になっています。(「大隅典子の仙台通信note」より抜粋)

○東北大学で2027年、ゲートウェイカレッジ始動！4月に日本人100名、10月に留学生を募集予定。前期で日本人学生の英語力を集中強化し、留学生と共修できるレベルへ。(「IX/Shizuka Sakurai」より引用)



☆140期、141期にとっては、気になる両大学の動きになります。ちなみに、どちらも新学部開設に当たって、その定員を既設の各学部の定員を減らして、その浮いた分を充てることになりそうです。そうすると、もともと厳しい受験がなお一層厳しくなることも予想されます。また、学部新設の場合、多くが様子見のため出願を見送ることが、今までもよくありました。ということは、初年度入試はチャンスとも言えます。